

2026年度 オプション検査料金表



オプション名		検査の説明	料金(税込)
脳・心臓	頸動脈超音波(エコー)	頸動脈にエコーをあて動脈壁の厚さを測定し、全身の動脈硬化の程度を判定する検査です。また頸動脈が狭くなっているかについても調べることができます。	4,400円
	MCIスクリーニング検査プラス	軽度認知障害(MCI)のリスクを調べることができる40歳以上の方にお勧めの血液検査です。認知症の予備軍とも言われ、そのまま放置すると5年で50%近くが認知症に進行すると言われております。なお、急性炎症が認められる方、肝硬変の方、先天的脂質異常症の方、自己免疫性疾患をお持ちの方は判定結果に影響する可能性がございます。	24,200円
	安静時心電図	手足・胸に電極を付け、心臓が発する電気刺激を波形として記録する検査です。心臓の病気を発見する手掛かりになります。	1,650円
	NTPro-BNP	心臓にかかる負荷の有無やその程度を測定する心機能のマーカーです。自覚症状のない初期の段階の心機能低下の早期発見につながります。	2,750円
	LOX-index ※1	脳梗塞や心筋梗塞の原因となる動脈硬化の原因物質を測定することにより、脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクがわかる最新の検査です。近親者でこれらの疾患の既往歴がある方、コレステロールや血糖値が高い方、喫煙されている40歳以上の方などにおすすめです。	13,200円
肺	Pro-GRP	肺がん(特に小細胞がん)に有用な腫瘍マーカーです。	2,750円
	シフラ	肺がん(特に扁平上皮がん)に有用な腫瘍マーカーです。	2,750円
胃	胃透視(バリウム検査) ※1	バリウムを飲んでX線で食道・胃・十二指腸の上部消化管の検査を行います。胃全体の形を捉えやすいため、スキルス胃がんの特徴である胃の伸展不良(壁が硬くふくらみが悪い)の診断に有用です。	11,000円
	35歳未満限定胃透視(バリウム検査) ※1	35歳未満限定料金。一般的な胃がんはピロリ菌の感染や喫煙などがリスクとされ50代以上の男性に多いのに対して、スキルス胃がんは20代や30代の若年層(特に女性)にも発生することがあります。	7,700円
	胃内視鏡検査(胃カメラ) ※1	内視鏡を使用して、食道・胃・十二指腸を直接観察し、がん、潰瘍・ポリープ・炎症などの発見に有用です。カメラを口から挿入する方法と鼻から挿入する方法があります。	16,500円
	胃内視鏡検査(胃カメラ)鎮静剤	胃カメラ時(口から挿入する場合)に使用します。意識がぼんやりとした状態となり苦痛を軽減できますが、使用後は一定時間お休み頂きます。検査当日は車等の運転は出来ません。 ※鎮静効果には個人差があります。	3,300円
	ヘリコバクターピロリIgG	胃がんや胃潰瘍の原因と言われる「ピロリ菌」に感染していないかを調べます。	2,750円
大腸	ABC検査(胃がんリスク健診)	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮の程度を測定し、胃がんのリスクを総合的に判定します。明らかな消化器症状のある方や治療中の方、ピロリ菌の除菌後の方は正しい結果が得られませんのでご注意ください。	6,600円
	大腸内視鏡検査(大腸カメラ) ※1	肛門から内視鏡を入れて直腸から盲腸までの大腸全体を直接観察します。大腸がんは男女ともに死因の上位です。40歳以上の方は一度検査をすることをお勧めします。	24,200円
	便潜血	便中の血液混入の有無を判断する検査です。大腸がんを発見する手がかりとなります。	1,650円
	Flora Scan	日本人特有の腸内フローラ(腸内細菌の種類や量)のタイプを5つに分類し、生活習慣病、および腸疾患等との関連性を調べる検査です。	16,500円
肝臓・胆のう・膵臓	CEA	大腸がん発見の手がかりとなる検査です。便潜血とセットでの受診をおすすめします。	2,750円
	腹部超音波(エコー)	超音波を発する器具(プローブ)を腹部にあてて、上腹部臓器(肝臓・胆のう・脾臓・腎臓・胰臓・腹大動脈)を観察し、腫瘍や結石の有無などを調べる検査です。	6,050円
	AFP ※1	肝臓がん発見の手がかりとなる検査です。肝がん(肝臓がん)を罹患した場合は血液中にAFPがみられるため、腫瘍マーカーとして用いられている検査です。	2,750円
	PIVKA-II	肝臓がん発見の手がかりとなる検査です。肝細胞がんの有無の可能性を知るために行われる検査です。	2,750円
	肝臓腫瘍マーカーセット(AFP※1 + PIVKA-II)	肝臓がん発見の手がかりとなる検査です。	4,400円
	膵臓腫瘍マーカーセット(APOA2アイソフォーム + CA19-9)	異なる物質を測定する2種類の腫瘍マーカー(「APOA2アイソフォーム」+「CA19-9」)を組み合わせることで、相補的にいい臓がんの診断補助精度が向上します。	7,700円
	CA19-9	膵臓がん発見の手がかりとなる検査です。胃がんや大腸がんなど、消化器系のがんにも反応を示します。	2,750円
	HBs抗原(B型肝炎ウイルス検査)	B型肝炎ウイルス感染の有無を調べる検査です。	1,320円
	HBs抗体(B型肝炎ウイルス検査)	HBs抗原に対する抗体の有無を調べる検査です。陽性であれば過去に感染し、その後、治癒したことを示唆します。HBVワクチンを接種した場合にも陽性となります。	1,320円
保健師お勧め	HCV抗体(C型肝炎ウイルス検査)	C型肝炎ウイルス感染の有無を調べる検査です。HCV抗体陽性の場合、C型肝炎ウイルスへの感染の既往を意味します。早期に検査をすることで肝硬変や肝臓がんなどへの進展を防ぎます。	2,200円
	HbA1c(ヘモグロビンA1C)	食事や運動などの影響を受けにくく、過去1~2ヶ月の平均的な血糖の状態を調べる検査です。血糖値のコントロール状態を知ることができます。	770円
	眼底カメラ	カメラを用いて眼底にある血管や神経組織を観察します。網膜色素変性症、黄斑変性症、網膜剥離、眼底出血などの眼の病気の他、高血圧や糖尿病などの全身性の病気の発見にも有効です。	1,650円

2026年度 オプション検査料金表



オプション名		検査の説明	料金(税込)
甲状腺	甲状腺超音波(エコー)	甲状腺に超音波をあてて甲状腺の大きさやしこりの有無など内部の状態を調べる検査です。血液検査とあわせて受けることをおすすめします。	4,400円
	TSH・FT3・FT4	甲状腺刺激ホルモンと2種類の甲状腺ホルモンの量を調べることで、女性に多い甲状腺機能異常(バセドウ病、橋本病など)の早期発見につながります。	4,400円
前立腺	高感度PSA(40歳以上)	前立腺がんに特異性の高い検査です。自覚症状のない段階での早期発見にも役立ちます。	2,750円
リウマチ	抗CCP抗体	女性に多い病気と言われる関節リウマチの発症予測に有用な検査です。抗CCP抗体は今までのリウマチ因子検査よりもはるかに鋭敏であり、正確にリウマチの発症を予測できる最も重要な血液検査です。	2,200円
乳腺	マンモグラフィ 1方向(30歳以上) ※1	乳房を挟んでX線撮影をする検査です。小さなしこりや石灰化を調べ、近年増加している乳がんの早期発見に有用です。乳房が豊富な方(乳腺高濃度)は、乳腺超音波との併用をおすすめします。	3,300円
	マンモグラフィ 2方向(30歳以上) ※1	1方向と2方向では撮影枚数が異なります。乳腺密度の高い方(30~40代)は2方向をおすすめします。 30歳未満の方は、乳腺密度が高いため乳腺エコーをご検討ください。	4,400円
	乳腺超音波(エコー)	乳房に超音波をあて、しこりや乳管の変化の有無を調べる検査です。乳腺が発達している若い方(乳腺高濃度)や妊娠中・授乳中の方にもおすすめです。	4,400円
婦人科(子宮・卵巢)	子宮頸部細胞診 ※2	ブラシを用いて子宮頸部より細胞を採取し子宮頸がんに至る病変細胞の有無を顕微鏡で調べる検査です。子宮頸部がんは、子宮の入り口付近に発生することが多いので、直接細胞を採取することでがん及び前がん状態を見つけることができます。	4,400円
	HPV検査	子宮頸がんの原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)への感染の有無を調べる検査です。子宮頸がん検査(細胞診)時に一緒に検査することが可能で、同時に検査することで子宮がん検診の精度を高めることができます。 ※「子宮頸部細胞診」をお申込みの方のみ追加可能です。	5,500円
	エクオール検査	エクオールとは女性ホルモンと似た働きをする成分です。腸内で、大豆イソフラボンから「エクオール」が作られているかを尿検査で調べます。更年期の症状が気になるゆらぎ世代の方におすすめです。 ※前日に大豆食品を摂取する必要がございます。目安:納豆1/2パック、豆腐1/4丁、豆乳100cc以上	3,850円
	ホルモンチェック	女性ホルモンの乱れや自律神経の乱れは閉経前の心身にさまざまな不調をもたらします。不調の原因が女性ホルモンの減少によるものかどうかの参考のために血中の女性ホルモンの値を調べる検査です。特に更年期世代の方には自身が閉経に向けたどのあたりの状態にいるのかの参考になります。	4,400円
	CA125 ※3	卵巣がん発見の手がかりとなる検査です。妊娠中の方はご受診いただけません。また、月経中の方は月経終了後に別途ご来院いただき、検査を実施させていただきます。	2,750円
	AMH(抗ミュラー管ホルモン)検査 ※1	現在の「卵子」の数の目安、つまり卵巣予備能(卵巣年齢)を知ることができ、今後の妊娠を含めライフプラン形成に役立てることができます。血液検査のため月経周期を気にせずに検査を受けられます。今後妊娠を希望される方におすすめします。	6,600円
	骨密度 ※1	放射線を用いて骨の密度を測定する検査です。女性ホルモンの減少と深くかかわるため、40歳以上の女性、特に閉経後の方におすすめします。	2,200円
その他	風疹抗体検査	風疹に対する免疫があるかどうかを調べる検査です。	4,950円
	麻疹抗体検査	麻疹に対する免疫があるかどうかを調べる検査です。	4,950円
	血液型(ABO・Rh)	緊急で輸血が必要となる場合に役立ちます。	1,100円
	View39(アレルギー検査) ※1	アレルギー症状は、自觉症状がある方はもちろん、現在症状がなくても、ご自分がどのようなアレルゲン物質に対してアレルギーを引き起こす可能性があるか知っておくことが大切です。View39では少量の採血で一度に39種類(卵、牛乳、小麦、豆類、甲殻類、果物、魚、肉、動物、昆虫、樹木、草、カビ、塵など)のアレルギー検査が可能です。	14,850円
	アミノインデックス ※1	血液中のアミノ酸濃度を測定し、採血のみで複数のがんに罹患しているリスク(AIGS)や将来、脳卒中や心筋梗塞、糖尿病などの生活習慣病になるリスク(ALS)、50歳以上の方は認知症になるリスクを評価できるスクリーニング検査です。	25,300円
	SCC抗原	扁平上皮がん(食道がん、子宮頸がん、皮膚がん、肺がん、咽頭がん)などを調べます。	2,750円
	40歳以上男性向け腫瘍マーカー4種セット (AFP + CA19-9 + CEA + PSA)	男性向けのお得な腫瘍マーカー4種セットです。	7,700円
	女性向け腫瘍マーカー4種セット (AFP ※1 + CA19-9 + CEA + CA125 ※3)	女性向けのお得な腫瘍マーカー4種セットです。	7,700円
	男女兼用腫瘍マーカー5種セット (AFP ※1 + CA19-9 + CEA + シフラ + Pro-GRP)	男性女性どちらでもご利用いただけるお得な腫瘍マーカー5種セットです。	8,800円
	40歳以上男性向け腫瘍マーカー6種セット (AFP + CA19-9 + CEA + シフラ + Pro-GRP + PSA)	男性向けのお得な腫瘍マーカー6種セットです。 ※39歳以下の方は5種セットをご検討ください。	9,900円
	女性向け腫瘍マーカー6種セット (AFP ※1 + CA19-9 + CEA + シフラ + Pro-GRP + CA125 ※3)	女性向けのお得な腫瘍マーカー6種セットです。	9,900円

※1 妊娠中の方および妊娠の可能性がある方はご受診いただけませんのでご了承ください。

※2 妊娠中の方および妊娠の可能性がある方はご受診いただけません。

また月経中の方は、検査に必要な細胞量が十分採取できない可能性がございますので、当日ご相談ください。

※3 妊娠中の方および妊娠の可能性がある方はご受診いただけません。

また、月経中の方は正確な結果が出ない可能性がございますので、当日ご相談ください。